

平成24年

3月

2012年3月号 (第90号)

三鷹市市民協働センター

ニューズレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

3月20日は火曜日ですが、祝日のため開館、翌日の3月21日水曜日が休館となります。

開催しました

がんばる地域応援プロジェクト発表会・交流会

2月11日(土) 参加人数:74人

三鷹市では、「コミュニティ創生」の取り組みの一環として、「がんばる地域応援プロジェクト」(町会等地域自治組織活性化事業)を実施し、元気な活動を応援するため、町会等地域自治組織に助成金を交付しています。5回目となる今年度は15団体が採択され、今回、助成団体が地域の課題解決や活力を生み出す事業についてその取り組みを発表しました。

また、活動発表会後の交流会では、NPO法人子育てコンビニ、介護予防教室「チームさくら」、みんなのブックカフェ、コミュニケーション・ファーム、みたか・みんなの広場の5つの市民活動団体から活動内容や連携事業などの情報提供がありました。なごやかな雰囲気の中、参加者同士の交流を深めることができました。



活動発表をする助成団体

参加者全員で記念撮影



主催者あいさつをする
清原三鷹市長



井の頭一丁目町会

「みんなのブックカフェ」から「みんなの寺子屋」に拡大!!
&キャンドルナイト・初笑い寄席

地区公会堂を拠点とした様々な世代を対象にした講座とイベントの開催によって、会員の交流、新規の会員の獲得を図りたい。

①ベビー&ママヨガ、②男の料理クラブ(お父さんの地域デビュー)、③ステンシル
さらに、キャンドルナイトと初笑い寄席を開催し、世代を超えた交流を深めた。

■昭和49年設立 ■加入世帯:885 ■年会費:1,200円



牟礼団地自治会

地域交流夏まつり

団地内の「お祭り広場」を会場とした地域居住者の交流の集いを開催。団地周辺の町会やマンション管理組合にも呼びかけ、協働で企画運営。交流を深めることにより、地域の和が醸成されるとともに、災害時のネットワークづくりにも。

■昭和32年設立 ■加入世帯:268 ■年会費:2,000円



(1ページ)〈2ページ〉(3ページ)開催しました「がんばる地域応援プロジェクト発表会&交流会」(4ページ)まちづくりディスカッションが市長表彰(ベストプラクティス表彰)の優秀賞に選ばれました、利用者懇談会を開催しました、平成24年度の団体登録更新について、日米の子どもたちによる、絵とメッセージの国際交流絵画展のお知らせ

下連雀二丁目会

「ゆめひろば」の美い〜大規模災害に備えて〜

大規模災害に備えて、町会で管理運営を行う「ゆめひろば」を拠点とした防災訓練を実施した。防災器具の展示や防災DVDの視聴、防災用冊子の配布などにより町会員の防災意識の高揚及び知識の取得を図った。

また、炊き出し訓練、初期消火訓練などへ地域の子も達を積極的に参加させ、地域交流を深めることにより、地域の活性化、青少年の育成活動への貢献を図った。

高齢者世帯(訓練不参加者)に避難所給食を届けることにより安否確認訓練を行った。

■平成8年設立 ■加入世帯:552 ■年会費:なし



大沢原町会

子ども納涼まつり(第4回)

子どもたちに夏休みの思い出やふるさとの思い出となるように模擬店、子ども向け遊び、パフォーマンス等を行った。

更に、町会員を始め、地域内の企業や施設、近隣市民も含めた納涼まつりの交流を通して、大沢の街づくりへの関心や参加意識の向上及び街の活性化と安全安心の促進に貢献した。

■昭和33年設立 ■加入世帯:700 ■年会費:600円



上連雀友和会

夏祭り〜子供太鼓に集いて踊る老若男女

企画・運営は、町会を中心に、地域の少年野球チーム等と連携して実施した。

地域の子も達から太鼓の打ち手を募り、主体的に子ども達も夏祭りに参加し、地域との融和を深めることにより地域の活性化、地域社会の一員として、自分達が暮らす街づくりへの関心、有縁な地域社会の維持に貢献する。

■昭和25年設立 ■加入世帯:430 ■年会費:1,200円



ラトリエ吉祥寺管理組合

ラトリエ吉祥寺サマーコンサート

マンション敷地内の中庭を活用し、バイオリンの演奏会を開催した。企画・運営を住民同士で行うことで、日頃、疎遠になりがちなマンション住民間の交流の機会をつくる。

また、演奏会を通して、仲間づくりと連帯感、参加意識を高め、地域社会における住民相互の理解を促進した。

■平成14年設立 ■加入世帯:314 ■年会費:なし



災害時要援護者支援事業

以前から災害時のネットワークづくりを構築するため、災害時要援護者を把握するとともに、防災対策マニュアルや災害時要援護者対応マニュアル(役員用)を作成した。

毎年参加している防災訓練時に、今年は実際に車いすを使用し、より実践に近い訓練を行った。

■昭和37年設立 ■加入世帯:480 ■年会費:600円、1,200円

井の頭玉川町会

花で結ぼう支援の輪 ～一人暮らしの高齢者に、
そして東日本に、心をおくる花の寄せ植え～

【NPO法人鷹ロコ・ネットワーク大楽及び花と緑のまち三鷹創造協会との連携・協働事業】

地域の一人暮らしの高齢者を定期的(年3回)に訪ね、花の宅配をすることによって、安否の確認や孤独感の解消を図るとともに、昔ながらのご近所つきあいや交流の場を増やし、豊かな活力ある地域づくりを進めた。

また、町会主催のフリーマーケットを通じて、東日本大震災の被災地への支援活動を実施することで、地域の結びつきを強めた。

■平成8年設立 ■加入世帯:142 ■年会費:1,200円

神田川町会

町内花いっぱい運動・バージョン2

【NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会との連携協働事業】

昨年度に引き続き実施している町内一斉清掃活動と運動した花いっぱい運動による町内美化と住みよい住環境の確保および犯罪の抑止ならびに防火・防災対策を推進した。

また、今年度は、地域のグループ対抗の花写真コンテストや写真展を開催し、地域連携の更なる向上を目指す。

■昭和57年設立 ■加入世帯:580 ■年会費:1,200円

禅林寺通り町会



“井之頭の今と昔お散歩マップを作ろう！”

井之頭町会

井之頭の魅力を伝えるお散歩マップを作成した。地域の方々にも呼びかけし、地域全体でマップ作成から散歩、配付までの一連の活動に携わることにより、地域の交流の輪が広がるとともに、街の活性化、井之頭の魅力の再認識の機会を作った。

また、次世代を担う青少年の育成のためにも、井之頭の自然、史跡などのすばらしさを継承していく。

■昭和30年設立 ■加入世帯:1,699 ■年会費:1,800円



元気で優しい花クラブ

新川五丁目2号棟自治会

【NPO法人鷹ロコ・ネットワーク大楽との連携・協働事業】

一人暮らしの高齢者を対象とした花の寄せ植えづくりを、自治会の集会所を活用して定期的(年4回)に実施した。

花の寄せ植えづくりを通して、自治会員同士の交流を進め、安否の確認や孤立感からの解放を図った。また、地域の包括支援センターの指導のもとに、認知症サポーターによる参加者の認知症の早期発見を試みた。

■平成15年設立 ■加入世帯:115 ■年会費:24,000円(団地管理費含む)



地域防災マップ作製事業

下連雀若葉会

地域固有の事情や特性を盛り込んだオリジナルの防災マップを作製・活用し、マンションと戸建て住民の連携及び町会未加入世帯の方々も参加して、住民主体の防災訓練(年2回)を実施した。

防災訓練を通じて、安全で安心に暮らせるコミュニティづくりの推進を図るとともに、地域防災力及び災害対応力の向上を進める。

■昭和32年設立 ■加入世帯:492 ■年会費:3,600円

牟礼西組町会

親子農業体験事業を核とした子供会活動の充実

震災発生後、地域の絆の大切さが重要視された今日、従前より実施していた「親子農業体験」(草取り・施肥、ジャガイモ等の収穫・食事会、植え付け)を核として、さらに子供達が地域社会に貢献できるよう、大人を含めたふれあいの場を出来るだけ多く提供するため、夏の金魚すくい、冬のクリスマス会等年間を通して、事業を充実した。

また、実施に当たっては、出来るだけ子供達の自主性に任せ、大人達はその補佐に努める事とした。

■昭和37年設立 ■加入世帯:680 ■年会費:1,200円



新川宿町会

新川宿大運動会

地域の各種団体との協働により企画・運営し、地域住民の健康維持・体力向上・防災意識向上を図った。

今年度は、競技に防災を意識させるようなアルミ缶をアートに仕上げたり、ごみの分別競争など町会活動を楽しく理解してもらえるような競技種目も取り入れた。

また、賞品として地域の新鮮な農産物を提供した。

■昭和30年設立 ■加入世帯:997 ■年会費:600円、1,200円



牟礼高山町会

安全に向かってクリーン&ホームラン

少年野球チームの子どもたちとの交流を通して、町会の活性化や住みよいまちづくりに寄与することを目的とする。

- ① 町内清掃活動(4・7・10・1月):高山ファイターズの選手、コーチ、父母による町内美化
- ② 敬老会(9月12日(日)):例年、高山地区公会堂で実施している会食やマジックショーのほか、選手による歌や踊りのアトラクションとランチでの三世代(四世代)交流
- ③ 防災訓練及び避難所訓練(11月12日)
- ④ 夜警(12月28・29日):防災、防犯を目的とした三世代にわたる町内の見回り。

■昭和52年設立 ■加入世帯:504 ■年会費:600円





まちづくりディスカッションが 市長表彰（ベストプラクティス表彰）の 優秀賞に選ばれました

昨年10月に実施された第4次基本計画策定に向けた「みだかまちづくりディスカッション」の取り組みが市長表彰優秀賞に選ばれ、2月1日に三鷹市市民協働センターにて、盾が授与されました。今回のまちづくりディスカッションは、市とNPO法人みだか市民協働ネットワークがパートナーシップ協定を結び協働で取り組んだものです。



優秀賞の盾



清原三鷹市長とまちづくりディスカッション実行委員の皆さま

※市長表彰とは、市長が各職場における1年間の取り組みの中から、優れた実践を表彰する制度で、職場からの実践的な改革・改善の取り組みを奨励し、ひいては活力と魅力ある市政の実現を目的に実施しています。

利用者懇談会を開催しました

市民協働センターの利用についての意見交換と、「三鷹市市民協働センター条例」一部改正素案についての市からの情報提供と意見交換を内容とする利用者懇談会を1月に開催しました。引き続き意見交換を深めるため、条例の一部改正を主なテーマとした利用者懇談会を、2月にも2回にわたって開催し、活発な意見交換が行われました。

2月13日（月）参加人数：23人
2月23日（木）参加人数：18人



利用者懇談会の様子

平成24年度の団体登録更新について

平成23年度の団体登録の有効期限およびロッカー、レターケースの使用期限は平成24年3月31日までです。来年度の更新手続きは3月16日（金）までとさせていただきます。手続き方法などの詳細につきましては、各団体あてに郵送する文書にてご確認ください。

なお、現在ロッカーをご利用中で、来年度更新されない団体は、3月末までにロッカー内の荷物の整理をお願いします。



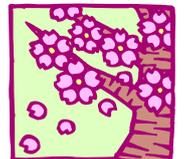
*** 日米の子どもたちによる、絵とメッセージの国際交流絵画展のお知らせ ***

三鷹市市民協働センター協働推進事業

日本の子どもたちが参加する
ワシントンD.C.の
「桜祭り」

2012年は日本からワシントンへの桜寄贈100周年を迎えます。この展示ではポトマック河畔の「桜祭り」と同時並行し、日米の親善をテーマとして両国の子どもたちが描いた絵とメッセージを展示します。

- ◆開催期間：3月24日（土）～4月15日（日）
- ◆会場：三鷹市市民協働センター
- ◆主催：ポトマック河畔の桜寄贈100周年記念
応援プロジェクト実行委員会
NPO法人みだか市民協働ネットワーク
- ◆入場：無料



■町会・自治会へ ニュースレターを配付させていただきます

協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で配付させていただいております。組織単位でご連絡いただければお届けさせていただきます。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

ニュースレター配布場所

るま・ぱぐーず、一圓(ラーメン店)、グラナダ(レストラン)、きものサロンひさみね、ハローワーク三鷹、各コミュニティ・センター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設、近隣市区の市民活動支援センター

発行日：平成24年3月1日
発行：三鷹市市民協働センター
(指定管理者：特定非営利活動法人みだか市民協働ネットワーク)
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23
TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148
メール：kyoudou@collabo-mitaka.jp
ホームページ：http://www.collabo-mitaka.jp
開館時間：9:00am-9:30pm 受付時間：9:00am-9:00pm

Editor's note.
編集後記：今年の霜柱は踏みしめたときの抵抗感がサクッではなく、ザクッあるいはバリッ、高さや硬さが格別で、この冬の厳しさを感じさせてくれました。もう3月、待ち望んだ春ではありますが、あの霜柱の楽しみがなくなり、朝の散歩が少し寂しくなりました。冴え渡っていた冬空も霞みがかかり、春の気配が漂いはじめると、この寂しさもすっかり忘れて、きっと花見などで浮かれるのでしょう。でも昨年春に起こったことは忘れてはなりません。